News Release

2016 年 9 月 7 日

リアルテックファンド、光渦レーザーを利用した新たなマイクロニードルを開発する「シンクランド株式会社」に出資を実施

株式会社ユーグレナインベストメント

株式会社ユーグレナインベストメント（本社：東京都港区、代表：永田暁彦）は、ベンチャーキャピタルファンド「リアルテックファンド」の新たな投資先として、新たなマイクロニードルである中空型マイクロニードルを開発するシンクランド株式会社（以下、シンクランド社）への出資を実施したことをお知らせします。

マイクロニードルは、マイクロサイズ（φ100 マイクロメートル）に形成された微細な針であり、皮膚表面に適用することで、無痛針として医療用途や、美容用途への展開が期待されています。

シンクランド社は、高度な光応用技術と高速電気信号処理応用技術を基盤として、千葉大学・北海道大学が保有する光渦レーザー加工技術の独占実施権を得て、新たなマイクロニードルを開発するベンチャー企業です。特殊なレーザー光源で発生させた光の渦（光渦）を素材に当てることによりマイクロニードルを形成する方法は、従来の製造法に比べ金属、シリコン、有機材料など幅広い素材での加工を可能にするとともに、針の中を空洞にした中空マイクロニードルを形成できる新しい加工技術です。この技術は様々な応用が期待されていますが、例えば、生体吸収性材料を用いた体内で溶ける無痛針として中空マイクロニードルをインスリン注射に用いることで、糖尿病患者が日常的に行う従来のインスリン注射に伴う苦痛を軽減し、飛躍的な QOL（Quality Of Life）の向上が期待されます。さらに、撥水効果による表面改質、痛みの伴わないワクチン DDS（Drug Delivery System）への活用など様々な可能性を秘めています。なお同社では、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）による平成 28 年度「研究開発型ベンチャー支援事業／シード期の研究開発型ベンチャーに対する事業化支援」助成事業（以下、STS）の採択を受け、光渦レーザーを利用したインスリン注入用マイクロニードルの事業化を進めています。

今回リアルテックファンドは、シンクランド社が第三者割当増資により発行する株式を引き受けるとともに、NEDO の STS における認定 VC として同社の研究開発や販売・マーケティング活動等を支援していきます。

詳細は以下のとおりです。

シンクランド株式会社への出資について

■ シンクランド株式会社と支援内容について

設立年月：2014 年 2 月 3 日
所 在 地：神奈川県横浜市鶴見区小野町 75-1　リーディングベンチャープラザ 1 号館 502 号室
代 表 者：代表取締役社長　宮地 邦男
資 本 金：5,685 万円（資本準備金含まず）
事業内容：高度な光伝送制御技術と高速電気信号処理技術を基盤とした光渦マイクロニードル、光伝送関連装置、電界センシング装置、光干渉断層計（OCT）等の開発、製造および販売
H　　P：http://www.think-lands.jp/
支援内容：ファンドの出資企業との連携推進、研究開発や販売・マーケティング活動の支援
出資時期：2016 年 7 月

■ リアルテックファンドについて（HP：www.euglena-investment.jp）

ユーグレナ社の 100%子会社であるユーグレナインベストメント、ＳＭＢＣ日興証券、リバネスが 3 社 で設立した「合同会社ユーグレナＳＭＢＣ日興リバネスキャピタル」が管理運営するベンチャーキャピタルファンドで、リアルテックベンチャーの投資育成を主目的としています。参加企業は合計 23 社、ファンド規模は 75 億円（2016 年 8 月末日現在）で、日本最大級のリアルテック特化型ファンドです。出資者である以下事業会社とともに、リアルテックベンチャーへの投資・育成を行っています。

出資企業：株式会社ユーグレナインベストメント、SMBC 日興証券株式会社、株式会社リバネス、日本たばこ産業株式会社、三井不動産株式会社、株式会社吉野家ホールディングス、ロート製薬株式会社、鐘通株式会社、株式会社電通、東京センチュリーリース株式会社、協和発酵キリン株式会社、藍澤証券株式会社、清水建設株式会社、株式会社三井住友銀行、ANA ホールディングス株式会社、THK 株式会社、東洋アルミニウム株式会社、第一生命保険株式会社、CQ ベンチャー株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、日本ユニシス株式会社、株式会社 JCU、東洋紡株式会社（計 23 社、2016 年 8 月末日現在）

以上